

駒ヶ根民報

No.1404
2018,9.9
日本共産党
駒ヶ根市委員会
Tel 83-2969

市議会一般質問は、9月10日と11日の2日間、11議員が通告

第3回市議会定例会一般質問は、9月10日と11日に行います。今回は11人の質問通告です。特に市の財政についての関心が高く、財政健全化に関する質問者は4人になっており、今後の財政運営の見通しを問います。



一般質問は11人が通告 共産党議員の質問順位、時間と項目

- ◆ 坂本やすひこ議員 2番目
9月10日(月)午前11時頃から
 - ① 保育料の無料化をめぐる今後の動向は
 - ② 3カ年実施計画に市の財政計画改善策の見通しを
- ◆ 竹村ほまれ議員 8番目
3月11日(火)午前11時頃から
 - ① 国民健康保険税の自治体独自の負担軽減策を
 - ② ごみ分別区分の変更から、ごみ問題の今後を考える
 - ③ 障がい者雇用の水増し問題、当市の現状と展望は

追加議案

9月11日に追加議案の提出が予定されています。駒ヶ根駅前広場整備工事請負契約の締結についてです。社会資本整備総合交付金、都市再構築戦略事業として、駅前広場工事になります。

市民と議会による意見交換会を開催します

今年度は委員会ごと3回の開催です。駒ヶ根市議会は、毎年行っています。市民と議会の意見交換

会を、今年は各委員会でテーマを設定し、全3回開催することで、参加対象者を広げ、多くの方に参加していただくように呼び掛けています。

意見交換会の成果・効果等の報告は、意見交換会終了後、各常任委員会で協議を行い、議会運営委員会に報告し、市民の皆さんに議会だよりなどを通じてお知らせします。結果についてはホームページに掲載します。



議員全員で政策評価

駒ヶ根市議会は、議員全員で政策評価に取り組みます。

駒ヶ根市第4次総合計画との整合性に着目して評価します。市の施策の目標設定に対して達成進捗状況を評価検証するとともに議会としてテーマを設定し、後期計画に向けて、議会としての方針を出していきます。

メインテーマは「人口減少問題に関する施策」とし、2つのサブテーマ「子育て」と「交流人口増加」として、議員は2つの政策部会を構成します。

政策評価の意見集約は議会全員協議会で、政策部会の集約を基に、話し合いによる全会一致に努めるものとします。

昨年度は事業評価を取り組みましたが、今回は事業評価にとどまらない政策評価です。

前回の記事のなかに、お名前の字に誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

人事の、気賀沢知保さんは、氣賀澤知保さんに、北原造さんは、北原宏さんに、字の訂正をさせていただきます。

申し訳ございませんでした。

総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・10月12日(金)午後6時30分より ・駅前ビルアルパ3階、多目的ホール ・テーマは、住み続けたいまち 駒ヶ根にするには
教育民生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・10月13日(土)午後1時30分より ・駅前ビルアルパ3階、大会議室 ・テーマは、高齢者介護に望むこと
建設産業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・10月13日(土)午後6時30分より ・駅前ビルアルパ3階、多目的ホール ・テーマは、まちなかと中山間の均衡ある活性化は

今年各委員会ごと開催します 日程は次の通りです